

VEの「さらなる活用」



日立建機株式会社 執行役専務 開発・生産統括本部長

田淵 道文

- 1 ● 巻頭言
VEの「さらなる活用」
日立建機 田淵 道文
- 2 ● 明日へのブレイクスルー
「目的思考」が教育を変える！ 日本を変える！
日本VE協会 IHI 斎藤 保
千代田区立麹町中学校 工藤勇一
- 8 ● VE事例
歩行者等誤進入、逆走検知・警告システムの低コスト化検討事例
首都高速道路 角田 征
- 16 ● VE訪問
府中商工会議所 訪問記
三菱電機 吉岡 浩
- 20 ● 特別報告
「道の駅」の価値向上の取り組み
日本VE協会 木守岳広
- 連載
- 26 **「ゼロイチ」を生み出すアート思考**
アート・アンド・ロジック 増村岳史
- 28 **マネタイズが切り拓く 新時代の価値創造**
兵庫県立大学 川上昌直
- 30 ● VE関連情報
**商品ライフサイクルにわたる
三次元価値連鎖の考え方と方法(6)**
日本経営システム協会
田中雅康、渡辺美穂、前田慶之、小山雅之
加藤孝明、宮木真人、眞田 崇、田中 潔
- 36 ● VEレポート
2019年 SAVE Value Summit レポート
日本VE協会 事務局
- 40 ● 2019年度 資格認定試験 実施日程のお知らせ

昨今、社会や経済における環境変化のスピードはますます速くなっており、予測することも難しくなっています。また、「お客様の価値観」も速いスピードで多様化しており、従来、各企業が当たり前と考えていた「お客様の価値観」が通用しなくなっています。そして産業界においては、IoT や AI など各種技術革新が目まぐるしいスピードで進んでいます。これら様々な変化は各企業の市場にも大きな変化を与えており、競争環境はますます厳しくなっていく傾向にあります。また、同様の変化は日本だけではなく、全世界の先進国や新興国でも起きています。

このような状況の中で、各メーカーには製品力やモノづくり力を高めることに加え、「モノからコト」へ、つまり、お客様に単に製品を提供するだけではなく、それに加えて、お客様の課題を解決することにより、お客様に新たな価値を提供することが求められるようになってきています。

このような様々な環境の目まぐるしい変化や厳しさが増す市場競争に打ち勝っていくために、各企業には今まで以上の改善、改革に取り組むことが求められています。その手段として、顧客志向、固定観念・現状打破、価値創出に結びつく VE 思考は有効であり、今後、VE をさらに活用していくことが非常に重要であると考えます。

さて、弊社における VE 活動は既に約 50 年の歴史があり、現在も継続的に取り組んでいます。VE 活動を継続する上では VE に関する教育が非常に重要と考えますが、弊社では教育の一環として VEL の資格取得を積極的に推進しています。さらに VE ワークショップセミナーを 3 回/期、全社 VE 発表会を 1 回/年開催するなどして、VE 活動の定着化と活性化にも取り組んでいます。

しかしながら、VE 活動自体の内容は過去からの

延長線上のものとなっており、各種環境の急速な変化に打ち勝つための競争力強化と VE 活動を真に結びつけていくためには、従来ベースの VE 活動から脱し、新たな視点での取り組み、すなわち VE の「さらなる活用」が必要であると強く感じています。

弊社が今後、VE の「さらなる活用」を進めていく上で重要となるポイントは、次の 3 項目にあると考えています。

①国内外グループ開発・生産拠点に対する VE 活動の水平展開

特に海外拠点においては、従来進めている輸入部品の現地産化に対して VE を活用することにより、原価低減のさらなる強化を図っていく予定です。

②製造現場における作業改善への VE 手法導入

現在、製造現場の作業改善は小集団活動を主体として進めていますが、その際に活用しているのは QC や JIT の改善手法です。既に改善を進めてきた作業も、新たに VE 的視点で見ることにより改善の幅が広がり、さらなる効果を生み出すことができると考えています。

③ VE 活動におけるフロントローディング化の推進

従来、概略設計段階で開始していた VE をより上流の開発構想段階で開始することにより、VE 活動における効果の拡大を目指します。また、開発初期から活動することにより、「顧客価値創造」の観点でも VE が有効なものとなるよう、VE の積極的な活用に取り組んでいきます。

最後に、VE5 原則には改善・改革を進める上で重要かつ不変的な思考が含まれています。この原則を常に強く意識して VE を真に使いこなすとともに、VE の「さらなる活用」を今後も追求していきたいと考えています。

(筆者は当会理事)